

・平成 24 年度放射線による健康不安の軽減等に資する人材育成のための研修

茨城県 第 3 回

実施日時	平成 25 年 2 月 8 日(金) 10:00～16:30
実施場所	つくば国際会議場 会議室
協力	茨城県
対象者	・茨城県・市町村の保健医療福祉関係者 ・茨城県・市町村の教育関係者 ・茨城県・市町村の環境関係者 ・その他、住民から放射線による健康影響等に関して相談を受ける可能性のある者
参加者数	102 名

鈴木元先生(国際医療福祉大学大学院)から、放射線による健康影響について、放射線の健康影響(総論)と原発事故後の茨城県の放射能レベルと健康影響の 2 題ご講義いただき、質疑を行った。その後、山岸洋明氏(環境省)から、福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質の環境への放出状況と国の取り組みについてご講義いただき、質疑を行った。さらに、松井史郎先生から「不安」に対する情報発信 ～リスクコミュニケーションの考え方～についてご講義いただき、質疑を行った。

以下のような事項について質疑が行われた。

- 茨城県で初期に甲状腺を測定したという実測値はあるか
- 甲状腺がんは、がんの中でもどれくらいの危険度なのか
- 茨城県において内部被ばくの検査を実施する必要があるか
- 福島第一原子力発電所の汚染水の量は、現在どのような状況なのか



研修プログラム

時刻	実施内容
10:00～10:05	開会挨拶(環境省)
10:05～11:40	【講義1】 放射線による健康影響1:放射線の健康影響(総論) 国際医療福祉大学大学院 鈴木 元 先生
11:40～12:00	質疑応答
12:00～13:00	休憩・昼食
13:00～14:00	【講義2】 放射線による健康影響2:原発事故後の茨城県の放射能レベルと健康影響 国際医療福祉大学大学院 鈴木 元 先生
14:00～14:10	質疑応答
14:10～14:40	【講義3】福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質の環境への放出状況と国の取り組み 環境省 山岸 洋明 氏
14:40～14:50	質疑応答
14:50～15:00	休憩
15:00～16:00	【講義4】「不安」に対する情報発信 ～リスクコミュニケーションの考え方～ 福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター 松井 史郎 先生
16:00～16:20	質疑応答
16:20～16:30	閉会・アンケート記入